

台湾企業訪日団 愛知県企業商談交流会のご案内

このたび、台湾の経済団体を代表する台湾三三企業交流会、台日商務交流協進会、中華民国工商協進会の企業家約70名が、愛知県の企業との交流を目的として、名古屋市を訪問します。

この来訪の機会に、愛知県内企業の皆様にも、台湾とのネットワークを築いていただくべく、下記の日程で「台湾訪日企業団 愛知県企業商談交流会」を開催いたします。

商談交流会の場では、参加企業間で、その場で商談していただくことができ、台湾企業との取引および技術提携や、台湾を経由して中国および東南アジアへの進出をご検討されている企業にとりましては、絶好の機会となります。是非とも、奮ってご参加下さい。

■ 台湾三三企業交流会概要

1999年8月に発足した台湾の大手企業グループが加盟する民間の経済団体です。加盟資格は、年間総売上が台湾国内でトップ100以内の企業グループに限るとされており、会員企業の総売上高は、台湾国内総生産の60%以上を占めていると言われております。初代会長は台湾セメントグループ総裁(当時)の故辜振甫氏。現在の会長は中華民国全国工業総会の名誉理事長、KINPOグループの許勝雄理事長が務めています。

■ 台日商務交流協進会概要

1992年に台湾と日本のビジネス交流を強化するため「台日商務協議会」が設立されました。2010年には「台日商務交流協進会」へと組織と名称を変え改組し、日台間の経済・貿易交流を強化する事業を推進するほか、台湾と中国大陸との経済・貿易政策の規制緩和に合わせて日台交流のプラットフォームの役割を担っています。初代理事長は故辜濂松氏。現在は前立法院副院長、前経済部長、前三三企業交流会会長、東京スター銀行会長の江丙坤理事長が務めています。

■ 中華民国工商協進会概要

1952年に設立し、台湾政府と産業界を結ぶ架け橋としての役割を担い、台湾で最初に設立された経済団体です。台湾の工商界及び金融関係等、約1200名の代表が会員となっています。現在の理事長は台湾ガラスグループの会長、三三企業交流会副会長の林伯豊理事長が務めています。

■ 商談交流会概要

開催日：平成30年9月20日(木) 18:30~20:30 (受付開始18:00)

開催場所：名古屋マリオットアソシアホテル16Fアイリス (愛知県名古屋市中村区名駅1-1-4)

TEL：052-584-1121

内容：18:30~20:30 交流会(立食)

主催：経済部国際貿易局、台湾三三企業交流会、台日商務交流協進会、中華民国工商協進会

共催：名古屋商工会議所、I-BAC

後援：愛知県、日本貿易振興機構(ジェトロ)名古屋貿易情報センター

参加費用：無料